

## 第 6 回 京 都 学 園 大 学 カ ッ プ 参 加 報 告 書

掲題の件、下記の通りご報告申し上げます。

●大会名	第6回 京都学園大学カップ	
●日程	平成29年7月8日 (土) ~	平成29年7月9日 (日)
●会場	京都学園大学体育館	
●講師	丹後 正昭 様 谷 恵里奈 様 加藤 加織 様 小出 聡子 様 高野 杏実 様 丹後 正昭 様 田邊 真由美 様 柳生 志乃 様 春田 加織 様 田中 真規 様 高野 杏実 様	
●スケジュール	平成29年7月8日 (土)	
	9:00 開講式・割当発表 ミーティング「A級審判を目指すためには」 10:30 実技講習開始	
	平成29年7月9日 (日)	
	9:00 実技講習開始 ミーティング「日頃の審判活動において昨年と比べて」 「今後の活動環境をどのようにしたいか」 全試合終了後 閉講式	
●担当試合	平成29年7月8日 (土)	
	対戦カード	紫野vs薫英・薫英vsいなべ総合・明浄vs津幡
	クルー	辻本氏(兵庫県)・荒木氏(奈良県)・湯浅氏(和歌山県)
	講師／主任	丹後氏 加藤氏 谷氏 小出氏 高野氏
	講評	(ミーティング内容) 「A級審判を目指すために」ディスカッション形式 ・昨年度と違い、自ブロックの大会等を不在にすることが多いので、自分自身の活動環境を整えるために、「こうしたい。こうして欲しい。」などを周囲へ積極的に話をして、協力してもらえる体制づくりをおこなった。 ・審査会へ向けて、レベルの高いゲームが割り当てられる。 →判定の根拠となるものは『ルールブック』である。 (実技で指摘された点) ①プレイの理解 ・ゲーム開始3分程度で両チームのプレイスタイルを把握する。 →キーマンへの守り方など、早い段階で判定基準を示す。 ・判定できなかったケース→次に判定するように切り替える→迷った時はルールブックを読む ・接触で吹いてしまったところがあった→次のプレイがどうなるか『影響』まで見る インターハイを控えたチームや近畿ブロック上位チームが多い中で、レベルの高い試合が展開されていました。時間が経つにつれて判定するというようなことが多く、ゲーム序盤は、中々、笛で表現することができませんでした。ゲームの早い段階で判定基準を示さなければ、選手たちにもこのゲームの基準が伝わらない。講師の方からもご指摘いただいたように、ゲーム開始の判定基準の示し方が自分自身の課題となりました。
自己の感想		

## 第 6 回 京 都 学 園 大 学 カ ッ プ 参 加 報 告 書

掲題の件、下記の通りご報告申し上げます。

●大会名	第6回 京都学園大学カップ	
●日程	平成29年7月8日	(土) ~ 平成29年7月9日 (日)
●会場	京都学園大学体育館	
●講師	丹後 正昭 様 谷 恵里奈 様 加藤 加織 様 小出 聡子 様 高野 杏実 様 丹後 正昭 様 田邊 真由美 様 柳生 志乃 様 春田 加織 様 田中 真規 様 高野 杏実 様	
●スケジュール	平成29年7月8日 (土)	
	9:00 開講式・割当発表 ミーティング「A級審判を目指すためには」 10:30 実技講習開始	
	平成29年7月9日 (日)	
	9:00 実技講習開始 ミーティング「日頃の審判活動において昨年と比べて」 「今後の活動環境をどのようにしたいか」 全試合終了後 閉講式	
●担当試合	平成29年7月9日 (日)	
	対戦カード	岐阜女vs津幡・薫英vs津幡・薫英vs岐阜女
	クルー	辻本氏(兵庫県)・清瀬氏(大阪府)・木村氏(京都府)・湯浅氏(和歌山県)・森氏(大阪府)
	講師/主任	丹後氏
	講評	(実技で指摘された点) ②2人の協力 ・相手レフリーがどこにいて、何を見ているのかを察知して、自分の位置取りを考える。 ・リードでのクロスコール→トレイルから判定しているので無理はしない。 ③位置取りの工夫 ・リードでは、エンドラインに平行にならず、アウトサイドインを意識する。 ・トレイルでは、責任エリアにボールがある時は、ボールを中心に2-2、3-3まで視野に入れ、プレイヤーが何をしようとしているのかを予測して、アングルをとる。  (閉講式)丹後氏より ・審判をしていく上で、「修正できる場所は、すぐに修正する。」 ・「自分に必要なことは何か・・・。」を考える。
自己の感想	今回、講習会に参加させていただいて、近畿ブロックの女性審判員の方々々と交流を深めることができ、とても有意義な2日間でした。また、ゲームを担当させていただく中で、自分自身の課題が明確になり、「今後どうすべきか。」を考える機会にもなりました。講習会でアドバイスいただいたことを、次回、担当するゲームでトライしていきたいと思います。 お忙しい中、講習会を開催して下さった講師の方々に感謝申し上げます。 ありがとうございました。	